

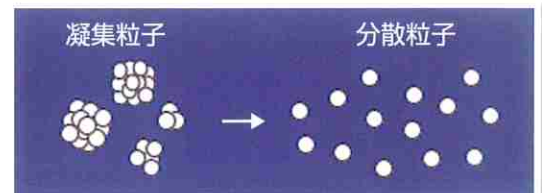


NEW

フルオート定振幅型 超音波ホモジナイザー



オプション：通液ホルダー



用 途

分散	インク・顔料・染料・酸化チタン・酸化スズ・酸化亜鉛・酸化アルミ・ITO・リチウム・セラミック全般・金・銀・プラチナ・ニッケル・マンガン・コバルト・酸化鉄・シリカ・セシウム・セオライト・シリコン・テフロン・カーボンブラック・カーボンウイスキー・カーボンフラーレン・CNT・コーティング剤全般・研磨剤全般・色素全般・その他スラリー
乳化	水と油の乳化全般・エマルジョン食品全般・エマルジョン燃料・接着剤・有機合成全般
ソノケミストリー	BDF・触媒活性化・ブロック共重合体・グラフト共重合体・化学反応促進全般
剥離・洗浄	スポット洗浄・塗膜剥離強度試験・金属部品のバリ取り
その他	インク粘度早期安定化・汚泥分解／可溶化

原 理

超音波圧電素子に高周波高電圧を印加する事で振動振幅を発生させます。この振動振幅をブースターを介して増幅する事で、チップ先端から強力な超音波振動振幅エネルギーを溶液中に照射します。液中ではキャビテーションが発生し、凝集粒子に対して強力な衝撃を約2万回／秒のサイクルで与えます。凝集粒子はキャビテーション効果による衝撃と衝突により、一次粒子径まで分散されます。アドバンスドフルオートチューニング回路による定振幅制御がナノ粒子分散に代表される最新のアプリケーションに応えます。

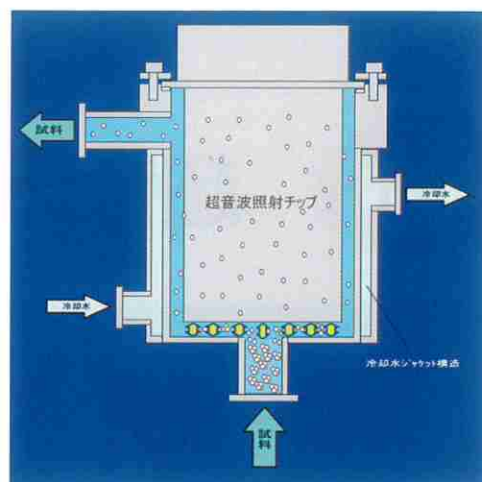
メディアレス分散

◆ ビーズ等のメディアを用いない分散方式の為、メディアサイズを変えて行う面倒な多段分散工程を必要としません。分散後の分球処理も不要で、メディアのコンタミネーションの心配もなく、分散粒子の形状が滑らかになる事から、分散後の再凝集も穏やかです。メディア分散を必要とする場合でも、前工程や後工程に超音波分散システムを導入する事で工程を簡略化出来ます。

発振器フロントパネル



スラリー連続分散イメージ



最新技術を駆使した振動子ユニット

振動解析シミュレーター設計により分散効率が大幅に向上しました。

振動振幅・ワット(W) 大型LEDデジタル表示

分散結果を左右する振動振幅値とワット(W)を認識し易い表示にしました。

14点ロードレベル表示

リアルタイムで負荷変動を把握する事が出来ます。

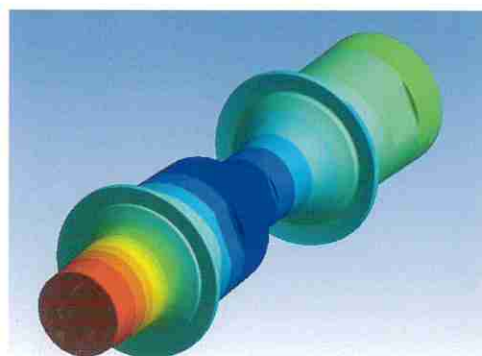
タイマー連動温度リミッター表示

タイマー連動型の温度リミッター機能を搭載しました。
現在温度/設定温度を表示します。
タイマーはUP/DOWNを選択できます。

豊富なオプション

セラミックチップ・防音BOX・手元スイッチ・送液ポンプ・攪拌機・
超音波溶解機・超音波脱泡機他多連式連続型生産機や通風式内圧防
爆仕様もございます。特注システム承ります。

振動振幅解析



チップ先端が最も高い振動振幅を得る様に振動子ユニットを最適化しました。

仕様表

型 式	ALEX-300AT	ALEX-600AT	ALEX-1200AT
高周波電気出力(W)	最大300	最大600	最大1200
発振周波数(kHz)	19.5 ± 0.5		
振動振幅(μm)	5~40(オプション:50切換機能)		
外形寸法(mm)	発振器:W330×H160×D440		
標準チップ(mm)	φ26	φ36	φ50
オプションチップ(mm)	φ3・7・12・18	φ7・12・18・26	φ36
処理量(ml)	バッチ:50~2000・循環:300~5000/min		
電源ケーブル(m)	3		
出力ケーブル(m)	3		
電 源(V)	AC100 50 / 60Hz / 単相AC200		単相AC200

※カタログに記載された内容および製品の仕様は、改良の為、予告なく変更することがあります。
用途に応じて特別仕様の設計・製造も致します。お気軽にご相談ください。

●お問い合わせは・・・

●発売元



日本アレックス株式会社

本社・工場 〒277-0872 千葉県柏市十余二348-149
TEL04-7137-2081 FAX04-7137-2083

大阪営業所 〒564-0011 大阪府吹田市岸部南1-21-8
TEL06-4860-4111 FAX06-4860-4112

ホームページ <http://www.nalex.co.jp/>
E-mail info@nalex.co.jp